

A

- 1 Terrazza sotto
テラツツア・ソット
- 2 Terrazza sotto
テラツツア・ソット
- 3 Grotte alte
グロッテ・アルテ
- 4 Grotte basse
グロッテ・バッセ
- 5 Punta
プンタ
- 6 Quadrato
クアドラート
- 7 Triangolo
トリアンゴロ
- 8 Moscato
モスカート
- 9 Poggio
ポッジョ
- 10 Poggio
ポッジョ
- 11 Chiesa
キエザ
- 12 Colombo
コロンボ

1.2.Terazza Sotto テラツツア ソット

Cru Le Costeの畑が斜面にせり出した台地(テラス状)、その1段下にあるので、Terazza(テラス)、Sotto(下)、という名前。

植樹は2014。1はサンジョヴェーゼ、2にアレーアティコ、ヴェルメンティーノ。仕立てはアルベレッコ、

Le Costeの畑とほぼ同じだが、樹の高さが5~10cmほど高く、間隔は130cm×100cmと少し広い。Cruよりも表土がやや多い事、一段下がって周囲の森に近いので湿気が溜まりやすい事を考えている。

土壌はLe Costeに近い。バザルト、ラーバ、ピアンカが多く、表面には砕けたピーロ、トゥーフオ、ポッツォラーナ、火山礫の多い土壌。ここのブドウはベース的な用途になる可能性が高い。Rosso、Rosato、Bianco(ヴェルメンティーノ)、Primeur,,,



2.アレーアティコの区画

1.グレゲットの区画



3.Grotte Alte グロッテ アルテ



4.Grotte Basse グロッテ バッセ



Cru Le Costeの一つ、Cruはすべて標高430～450mの位置にある。

畑の前に天然の洞窟(Grotta)があったことから、緩やかに下っていて、高い方がAlte,低い方がBasse
ブドウ樹はアレアーティコ、2005年にジャンマルコとクレメンティーヌで植樹、自根(ピエディフランコ)、超低仕立、間隔は80cm×100cmと、最も過酷であり、初めから収穫量を少なくする目的で植えられた。

果梗の位置が低く短いことで、果実が結実できる場所が少ない→結実しにくい→グリーンハーヴェストを行わずとも、収穫量が少なくなる、、という考え方

ピアンカが多く、バザルト、ピーロ、トゥーフオ、樹齢も重ねており、火山礫よりも表土が出来上がり、非常にバランスが取れている印象。

Alea Jacta Estになるブドウ(Alea VVは別の畑)が収穫される。

5.Puntaプンタ

6.Quadratoクアドラート

7.Triangoloトリアンゴロ

Cru Le Costeの中心部に位置する3つの区画

それぞれ意味は、Punta:ポイント、点。Quadrato:四角形の、。Triangolo:三角形の、。畑の形状から付けた名前

プンタもGrotteと同様に2005年植樹、自根のアレアーティコ。Alea Jacta Estの一部

クアドラートはグレゲット、基本的にCru Rossoになるが、Poggioとの違いが大きく出た場合は、Carboとして醸造される(梗の完熟、果皮の健全なブドウのみ選別)グレゲットとはサンジョヴェーゼ全く同じDNAであるが、VVの樹齢50年以上の樹より採取したもの。

トリアンゴロはプロカーニコ、VVの樹より枝を取る。Cru Biancoに入るプロカーニコ(他の多品種はMoscato、La Chiesaより)

3つとも2005年植樹、超低仕立のアルベレッコ、100cm×100cm(要確認)すべて自根で植樹されている。1本の樹から2~4房、合計200~400g(1つの房が100g~200g)という収穫。

5.プンタ



6.クアドラート



8.Moscatoモスカート



9.10.Poggioポッジョ



モスカートはその名の通りモスカートの畑、2005年植樹、ピエディフランコ。モスカート以外にもmalvasia di candia e toscana, vermentino, roscetto, pedino, romanesco, greco antico e ansonicaと地品種が植わっている。

(これはCru Biancoに入るブドウ)。

当初は超低仕立てのアルベレッコにしていたが、モスカートのキャラクター的にアルベレッコが適していない(果梗、結実の問題)ため、途中でグイヨーに切り替えている。ブドウはDue MIになるもの。

ポッジョもそのまま丘(頂点)の意。Cruで一番標高が高く(450m)、グレゲット(2005年植樹)、ここも他のCruと同じ自根、アルベレッコ。ワインはCru Rossoになる

11.Chiesa キエーザ

12.Colombo コロンボ

キエーザの意味は教会。道路に面した部分に、小さな教会(祠のような)がある畑、Cruの畑と隣接。2010年に植樹、この畑は枝はVVから取っているが、台木を使っている(畑でつなぐ方法)。ブドウはプロカーニコ、グレゲット、Cru Biancoに入るVarieta 8種も栽培されている。仕立てはCru同様 超低仕立のアルベレッコ、100cm×100cm。ワインはBianco R、Rosso Rとなるブドウが収穫される。収穫量は樹単位、1本の樹から300g~500g、房の数が多く、小さいものが理想。コロンボは2021年に植樹、2023年時点ではまだ収穫していない。良ければ2024年より、少し収穫できるのでは?とのこと。ブドウはモスカートとアレアーティコ。



11.キエーザ↑



12. コロンボ



B

- 13 Cavarella
カヴァレッラ
- 14 Querciennali
クエルチェンナーリ
- 15 Romolo
ロモロ
- 16 Chiavarelli
キャヴァレッリ
- 17 Castiglioni
カスティリョーニ
- 18 Terrazzo Vecchio
テラッツォ・ヴェッキオ

14.Quercennaliクエルチェナーリ



15.Romolo ローモロ



クエルチェナーリは2016年に植樹。Cruの畑より北側の斜面を登る、標高は470mと少し高い場所。もともとはVVがあった場所。VVは今は自身で購入している、その周りに作った畑の一つ。Cruよりも表土が厚く、火山性土壌の上に粘土質がある。この辺りは低めのグイヨーに仕立ててある。台木を使い、枝はVVより取ってきた。グレゲット、シラー、ピノ。このピノ ノワールはブルゴーニュから持ってきたクローンと、PNTから取ったクローンが植わっている。ここと道路を挟んだカスティリオーニのブドウでPinotto becoming。Nini,Luluのシラーもここから来ている。ローモロは2020年植樹、ブドウはアレアーティコ。23年の収穫で少しプリムールに入っている。

16. Chiavarelli キャヴァレッリ



17. Castiglioni カスティリオーニ



キャヴァレッリは2021年に植樹、アンソニカ、ヴェルメンティーノ。まだ収穫などは行っていない。赤色の強い粘土。カスティリオーニは2017年の植樹。アレアーティコ、ピノ ネーロが植樹されている。アレアーティコはロザート、プリムールとなり、ピノはPinottoに入る。0.5ha、仕立ては低めのグイヨー式。クエルチェナーリと同じく、粘土質が強いのが特徴。

18.Terazzo Vecchio テラッツォ ヴェッキオ(V.V)



13.Cavarella カヴァレッツァ



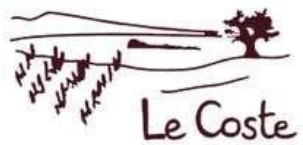
テラッツォヴェッキオはカスティリオーニの隣、一段下がった位置にある高樹齢の畑。Cruをはじめこのプロカーニコ、アレーアティコ、グレゲットをベースにセレクション マサールで植樹されている。
以前は借りていたが、現在は土地を手に入れている。1950～60年代に植えられた畑。火山性土壌に粘土質が加わった畑。ブドウはそれぞれ、Le Vigne piu Vecchie,Rosso Piu,Paino,Alea VVとなる。
ただし、良年のみ単一でボトル詰めされるが、毎年必ず造っている訳ではない。カヴァレッツァは小さい洞穴があったことで名付けた畑。V.Vと同じく高樹齢のプロカーニコ、グレゲット、ヴァイアーノが残っている。Le Costeの畑の樹はこことV.Vから枝を取っている。(セレクションマサール)Le Vigne Piu Vecchie,Rosso,Rosso piu になるブドウが栽培されている。



C
19 Vigna Grande
ヴィーニャ・グランデ



D
20 Vasalone
ヴァサローネ
21 Vasalone
ヴァサローネ



E
22 Monte Tónico
モンテ・トニコ



F
23 Piancabella
ピアンカベッラ
24 Piancabella
ピアンカベッラ

22.Monte Tónicoモンテ トニコ

23.24.Piancabellaピアンカベッラ

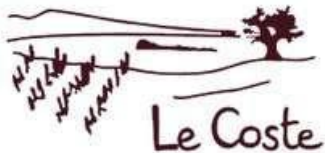
モンテトニコは借りている畑。2.3ha程度。もともとサンジョヴェーゼだったが、メルロー、カベルネ、シラーに2023年に接ぎ木している。将来的にはロッソ ディガエターノのブドウにしたいと考えている。標高はあやや低く360m、これまでの畑の中で一番粘土質が強い。一部樹齢の古いカベルネフランもある。

ピアンカベッラは2009年に23のポジションにピノ ノワールを植樹。PNTとなる畑。斜面が陰しく傾斜25度ちかい。そして火山性土壌の中でも、レ コステにとって最も重要と語るピアンカが最も強い土地。他の畑から離れている点も、畑の向き、標高、土壌、すべてをピノのために選んで植樹している。クローンは2種、ジュレール シュレールのル シャン デ ゾワゾー(グランクリュ樹齢50年以上の畑)、もう一つは1930年代に植樹されたアルザスで最も古いピノ(ジュリアンメイエ)より。低いグイヨー式。もう一つのポジションには樹齢の古いプロカーニコ、グレゲットがある。

Rosso R, Le Vegne Piu Vecchieとなるブドウ

23.ピアンカベッラ





番号	畑名		主な品種	主なワイン	
A	1	Terrazza sotto	テラツツア・ソット	サンジョヴェーゼ	Rosso
	2			アレアティコ/ヴェルメンティーノ	Primeur / Passito / Bianco
	3	Grotte alte	グロッテ・アルテ	アレアティコ (ピエデ・フランコ<自根>)	Alea Jact est
	4	Grotte basse	グロッテ・バッセ	アレアティコ (ピエデ・フランコ<自根>)	Alea Jact est
	5	Punta	プンタ	アレアティコ	Alea Jact est
	6	Quadrato	クアドラート	サンジョヴェーゼ	Carbo / LeCoste R
	7	Triangolo	トリアンゴロ	プロカニコ	LeCoste B / Paino
	8	Moscato	モスカート	モスカート/プロカニコ/マルヴァジア/ロシエツト ヴェルデッロ/ペディーノ/ロマネスコ	Due M / LeCoste B / Paino
	9	Poggio	ポッジョ	ヴェルメンティーノ/アンソニカ/プロカニコ	Paino / LeCoste B
	10			サンジョヴェーゼ	LeCoste R
	11	Chiesa	キエザ	プロカニコ/サンジョヴェーゼ	Bianco R / Rosso R
	12	Colombo	コロンボ	アレアティコ/モスカート	未定 (未収穫)
B	13	Cavarella	カヴァレラ	グレケツト・ロツソ/ヴァイアーノ/プロカニコ	Rosso / Rosso più / Bianco Vecchie Vigne
	14	Quercennali	クエルチェンナーリ	サンジョヴェーゼ/ピノ・ネロ/シラー	Rosso / Nini / Lulu / Pinotto
	15	Romolo	ロモロ	アレアティコ	Primeur
	16	Chiavarelli	キャヴァレリ	ヴェルメンティーノ/アンソニカ	未定 (未収穫)
	17	Castiglioni	カスティリオーニ	アレアティコ/ピノ・ネロ	Rosato / Pinotto
	18	Terrazzo Vecchio	テラツツォ・ヴェッキオ	プロカニコ/アレアティコ/グレケツト・ロツソ	Le Vigne piu Vecchie / Rosso Piu/ Paino / Alea VV
C	19	Vigna Grande	ヴィーニャ・グランデ	サンジョヴェーゼ/プロカニコ/モスカート	Due M / Rosso R / Bianco
D	20	Vasalone	ヴァサローネ	アレアティコ	Rosato
	21				
E	22	Monte Tónico	モンテ・トニコ	カベルネ・フラン/メルロー/カベルネ・ソーヴィニヨン/シラー	Carbo / Rosso Gaetano
F	23	Piancabella	ピアンカベッラ	ピノ・ネロ	PNT
	24			グレケツト・ロツソ/プロカニコ	Rosso R / Le Vigne piu Vecchie